

# 自治会報 さがみはら

令和6年(2024)11月発行  
発行部数 17万部

発行責任者 相模原市自治会連合会 会長 竹田 幹夫

題字 相模原市長 本村賢太郎

つくりだそう自治の力で明るいまちを

#### 相模原市自治会連合会の現況

地区自治会連合会数 22

自治会数 583

156,799

加入世帯数  
家(戸)数

班(組)數 10,816

### R 6.4.1 現在

ホームページ

<https://www.sagamihara-jichiren.jp/>



事務局 〒252-0236 相模原市中央区富士見6-6-23 けやき会館内 相模原市自治会連合会 TEL.042-753-3419



竹田会長あいさつ～思っている事を実行しよう～

皆さんこんにちは。日頃より大変お世話になっております。

さて、コロナ禍を経験し、自治会活動も変化が求められています。

「これは無駄だよね」「こうなればもっと良いのに」等を考えた事がある人は多いと思います。それを発言し、検討し、実行しましょう。常に改革は必要です。「あってよかった自治会」を皆で作りましょう。

令和6年元日、能登半島地震がありました。現地からは生活用水が足りない事が報道されました。その状況を知り「自治会にも井戸があったらいいな！」との意見がありました。また、自治会活動に中高生が参加している所が他市にあり、同じ事をやってみようと考えて中高生と一緒に祭りを実施する自治会もあります。

井戸も必要、中高生の意見が反映された活動も今後大きく育てていきたい。両方共、実現出来れば素晴らしい事だと思います。皆さんの考えを一つずつ実行していきましょう。

会長	竹田幹夫	(星が丘)
副会長	森逸雄	(大野北)
副会長	山口信郎	(大野中)
副会長	宮野善三郎	(藤野)
会計	大木恵	(大野南)
監事	小林充明	(上溝)
監事	安藤和実	(橋本)
理事	吉田貴亮	(横山)
理事	柏秀規	(光が丘)
理事	中島勝平	(麻溝)
理事	熊谷亮男	(津久井)
理事	丹波晴道	(清新)
理事	佐藤金男	(大沢)
理事	篠塚実希子	(相模台)
理事	代田修(田名)	(相模湖)
理事	鈴木信郎(中央)	(城山)
理事	入谷利郎(小山)	(相武台)
理事	森久保高(東林)	(新磯)
理事	小島盛生(城山)	
理事	田村久和(東林)	
理事	松嶋保真(相武台)	
理事	鈴木真(新磯)	

## ～地域活動功労者等感謝状～

地域住民の福祉向上や地域社会の発展のために尽力された個人97名、団体8団体、退任理事1名に対して、市自治会連合会長から感謝状が贈呈されました。

# どんどん使おう! Jichi Pass

**自治バスの発行は3年に1回となりました。  
捨てない様にご注意ください!**



## 令和6年4月から9月に 加入了新規店

- 【飲 食】 • かまな庵(緑) • 本格インドカレー eim's(緑)  
• Rivage Blue BBQ Machida(町田市)
- 【住まい】 • SOLE LIVING(ソールリビング)(中央)
- 【販 売】 • アバンギャルド花木秀(中央)
- 【美 容】 • ヘアーノーブル(中央)
- 【相 談】 • アニマルコミュニケーションりんりん(南)
- 【その他の】 • ブロー(中央)
- 【健 康】 • ABY NAIL(アビーネイル)(中央)  
• からだ快善ジム Smile Life(緑)  
• 菅原治療院(南) • はり治療院 美楽(中央)
- 【アミューズメント】 • ボルダリングパークPOPROCK(南)

◆◆◆◆**随時加入店増加中!!**



**新規店続々!  
現在約200店舗!  
応援店の検索は  
コチラ!**



※携帯電話の  
バーコードリーダー  
で読み取ってください

『さがみ湖リゾートプレジャーフォレスト』は『さがみ湖 MORI MORI』に名前が変わりました!

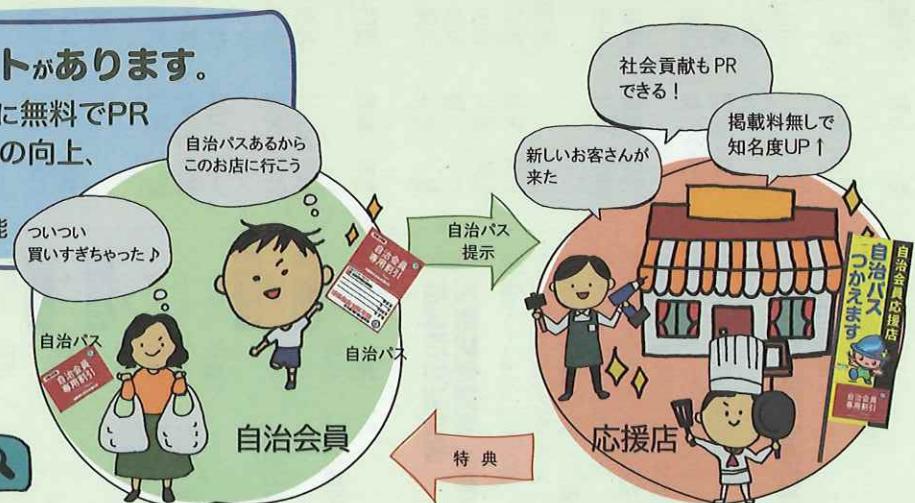
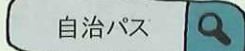
## JichiPassの応援店になっていただけませんか?

### 応援店には、こんなメリットがあります。

- ①自治会に加入している約16万世帯に無料でPR
- ②地域はもちろん市内全域での知名度の向上、  
**新規客の獲得**
- ③社会貢献活動の一環としてPR可能



◆詳細、申込はコチラ





## 移動支援



人口減少や運転手不足などによりバスの減便等が発生するなど、地域公共交通を取り巻く環境が厳しさを増すなか、各地域では様々な移動手段が地域の移動を支えています。

相模原市では、コミュニティバスや乗合タクシー、けんこう号やスクールバス混乗制度などがあり、また、移動手段の導入を考えている方には自家用有償旅客運送制度、地域お出かけサポート推進事業もあり、後者は外出が困難な高齢者や障害のある方など移動の支援をする地域のボランティア団体等にアドバイザー派遣や活動経費の

助成等をしています。

他にも沢山ある移動支援ですが、今回は「グリーンスローモビリティ」(通称:グリスロ)について各地区的取組を紹介します。なお、各取組の詳細は「さがみはら移動支援ブック」や市HPにてご確認ください。

\*時速20km未満で公道を走ることができる電動車を活用した小さな移動サービス

「さがみはら移動支援ブックの  
二次元コード」▶



### 地域住民主体によるグリスロ実証運行(城山地区)

若葉台地区は、丘陵部を造成した、約900世帯、2,100人が暮らす戸建て住宅団地ですが、坂が多いエリアで、高齢化率が約57%と高く、身近な歩移動に困難を感じる住民も多いこと、また、地区内に買い物施設がないことから、かねてより運転免許返納後の移動手段に課題がありました。

こうした中、市と共に、グリーンスローモビリティに着目、導入に向けた取組を始めました。

住民ボランティアによる“グリスロ若葉台の会”を運営主体として立上げ、令和5年度から住民主体の移動サービスとして実証運行を実施し、昨年度は延べ599人(自主運行を含む)の方に、また、今年度は、地区外への買い物送迎の定期運行を中心に、6~7月は延べ263人の方にご利用いただきました。

今後も地域で協力しながら、可能な範囲で本格運行を目指し、住民の移動を支援してまいります。



### 「グリーンスローモビリティ」で地域活性化(新磯地区)

新磯地区では、地域住民の移動を支援するために「グリーンスローモビリティ」(グリスロ)の導入を進め、その実証運行を行っています。特に高齢者や移動に不便を感じる方々の買い物や地域イベントへの参加をサポートすることを目的としています。

グリスロは電動小型車両で、環境に優しく、静かで快適な乗り心地が特徴です。低速走行(20キロメートル以下)で、高齢者の方でも安心して利用できます。さらに、今後は地域パトロールや防災活動にも活用される予定で、地域全体の安全性と便利さを高めることが期待されています。

この取り組みにより、住民の生活の質が向上し、地域の絆が強化されることを目指しています。現在、ボランティアドライバーを募集中ですので、地域貢献に興味のある方はぜひご参加ください。(右端ポスター参照)



\* お祭り当日(R6/7/21土)16時からグリスロ電気自動車を展示します。

\* 市内に乗車することもできます。



新磯地区で高齢者の買い物支援や各種イベントなどで使用しています。  
今後青色ハガードにも転用予定です。

ボランティアドライバーも募集中していますよ。

問合先  
新戸地区グリスロ運営委員会代表  
越川 一茂 090-2307-2513

## 地域トピックス【麻溝】

## 地域の安心・安全は我々の力で!

麻溝地域の安全、安心は、南区安全・安心まちづくり推進協議会麻溝支部によって支えられています。この支部にある3部会の1つである青パト部会は、平成29年以前に地域の防犯指導員がパトロールの必要性を訴え、南区役所からパトロールカーを借用して行ったのが活動の始まりです。その後、令和2年度に麻溝支部専用のパトロールカーを購入し現在の活動に至っています。現在部会では、青色パトロールカー実施者証の取得者が61名誕生しており、自主的にパトロール日程を組んで活動しています。

主な内容は、小・中学校の登下校の見守りや水難事故防止対策、夜間の防犯パトロール、特殊詐欺防止の注意喚起、更には単位自治会でのごみ出しマナー啓発パトロールなど多

方面で活躍をしています。

今後は明るいまちづくりにつながる積極的な活動も期待されています。



## 地域トピックス【清新】

## 清新夏まつり 清新ふれあいフェスタ

清新地区では2つの大きなイベントがあります。

1つ目が7月14日に市内の先頭を切って開催した「夏まつり」です。8団体のステージ、16団体の模擬店、地域事業者80の支援による花火。街なかでの花火実施は難しいのですが以前行っていたことで地域の皆さんの中の希望も多く、実施を前提に企画しました。ゲリラ雷雨が心配でしたが天候にも恵まれ、会場は身動きが出来ないほどの人で賑わい、最後の打ち上げ花火で大盛況のうちに終えることができました。

2つ目が10月6日に行いました「清新ふれあいフェスタ」です。

子どもたちが楽しめる場所として、どうぶつ園、eスポーツなどで遊んでもらいました。今年で3回目ですが、どの

コーナーも行列ができる人気がありました。今後も継続検討していく事業と考えています。



## 地域トピックス【津久井】

## 「遙かな友に」に思いをはせて

「♪静かな夜更けに いつもいつも 思い出すのは お前のこと…」この一節で始まる合唱曲「遙かな友に」は、世界の合唱愛好者に親しまれている合唱の名曲です。

この曲は、昭和26年に早稲田大学の男声合唱団グリークラブを指導していた磯部叔さんが、緑区青根の道志川にある夫婦園キャンプ場で合宿中に作詞・作曲されたものです。

当時、新入部員が毎晩のように枕の取り合いで騒動となり、頭を悩ませた上級生が、寝る前の静かなひと時を作るためぜひ部員に曲を作ってほしいと磯部さんにお願いし、誕生したのがこの「遙かな友に」です。

昭和61年「遙かな友に」誕生の地である青根に、多くの方々の支援により歌碑が建てられました。これを機に平成

4年から「磯部叔記念『遙かな友に』道志川合唱祭」が開催されるようになりました。今年第33回目を迎えました。今回多くの合唱団の皆さんのが参加され、フィナーレには「遙かな友に」を全員で合唱しました。



ご案内とお問い合わせ 「自治会報 さがみはら」は、皆様の会報です。自治会・地域での様々な活動・話題などの情報やご意見をお寄せください。

お問い合わせ 相模原市自治会連合会事務局 042-753-3419 E-mail:info@sagamihara-jichiren.jp



# おおのみなみ 地区社協だより



第116号

令和6年12月1日

発行・編集:大野南地区社会福祉協議会  
事務局:相模原市南区相模大野5-31-1  
大野南まちづくりセンター内

TEL: 042-749-2056

FAX: 050-1702-6124

Email: oonominamitiku@saga-miharashishakyo.or.jp

第117号発行予定: 2025年3月

## 第4回「福祉のつどい」を開催しました 11月2日(土)午前10時より

南市民ホール、大野南公民館、南区役所にて、さまざまなプログラムを実施しました。

こんにちは。日頃より大野南地区社会福祉協議会の活動にご理解・ご支援をいただきありがとうございます。11月2日に開催しました「福祉のつどい」は1日を楽しく、地域の輪を広げようをモットーに開催いたしました。あいにく当日は雨が降ってしまい、日産自動車さんのご協力の福祉車両展示が出来ませんでしたが、多くの皆さんに来場して頂きました。

開催にあたり委員の皆さん、さまざまなプログラムにご協力いただきました皆さんにお礼を申し上げます。

会長 渋谷 典彦

南市民ホール	南区役所通路	南公民館
午前の部 谷口台小学校吹奏楽団演奏	野菜販売 パン販売 手作り雑貨販売 手作り菓子販売 バルーンアート	物忘れチェック・相談 飲み込む力を強くする運動 整体無料体験 福祉器具展示
午後の部 「福祉講座」 ピアノ演奏(小柳拓人氏) トーク(小柳真由美氏)		

※2・3面にも「福祉のつどい」「福祉講座」関連記事があります



# サロン通信 第10号

令和6年12月1日 発行  
大野南地区社会福祉協議会  
いきいきサロン推進委員会



すっかり初冬の風情になってきて夏の猛暑がうそのようです。皆さまお元気でお過ごしでしょうか。大野南地区社会福祉協議会エリアにある18のサロンでは、地域に密着した活動をしています。運営ボランティアの皆さんには、お互い様の精神で携わってくださっていると思います。サロン参加者の皆さんも、ちょっとのお手伝いお願ひしますね。

また、ご自分の特技を生かしてご協力いただける方も続々登録していただいています。皆さまのサロンにもお出かけいただいていると思いますが、本当にありがとうございます。

みんなで、できることを少しずつ協力しあうと、いつの間にか地域が和やかに思いやりにあふれたまちになっていくように思います。

サロン推進委員会 委員長 中村洋子

## 令和6年度相模原市社会福祉協議会顕彰に4つのサロンが表彰されました

### ★中和田サロン★ほほえみカフェ★みんなのサロン★御園一丁目サロン

この表彰は、社会福祉の進展に大きく寄与(ボランティア活動として活動が5年以上でその功績が大きいもの)した個人または団体が対象となります。大野南地区社会福祉協議会として今年度はサロン活動期間が長い上記4つのサロンを推薦し、受賞が決まり11月2日(土)にあじさい会館にて表彰式が行われました。



# ほほえみだより 第78号

大野南地区社会福祉協議会  
ほほえみネット推進委員会



「ほほえみネット」は、地域での支え合い、さりげない見守り活動を進めています。コロナ禍の中で人に会えない不安を経験し、人と会えること、繋がることの大切さを改めて感じます。

これまで、「ほほえみネット」のポスターは各自治会に掲示依頼していますが、今年度の活動として、コンビニや店舗へも協力を広げることを掲げました。いろいろな場所でポスターを目にすることで見守り活動への関心を高めていきたいと思います。現在、コンビニ、薬局、飲食店などの27店舗にご協力いただいています。お買い物などでお出かけの時、ポスターに気が付いたら、話題にしていただけたら嬉しく思います。より多くの見守り協力があることで、困ったことや異変にも気が付きやすくなります。みんなで地域に安心の輪を広げていきましょう。



ほほえみネット推進委員会 委員長 大野喜久子